

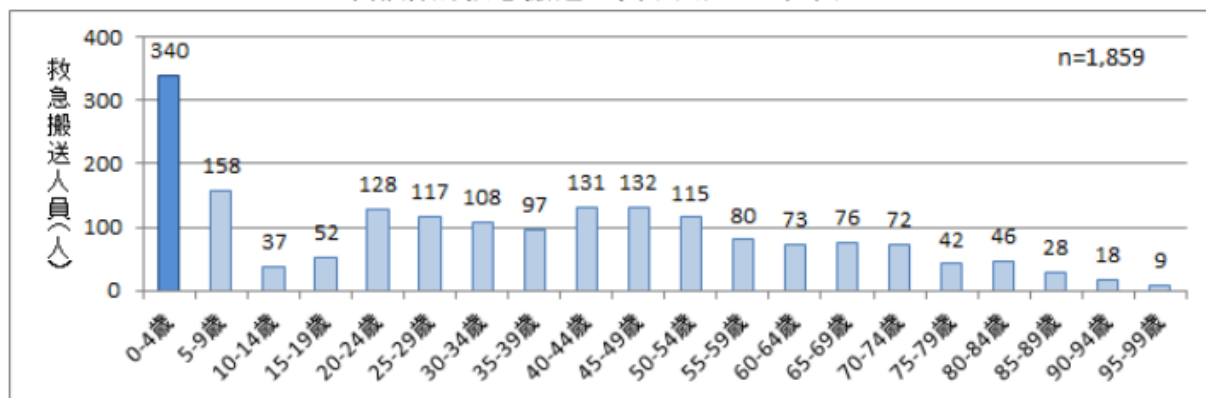
I 調査目的等

1 調査背景

東京消防庁管内（東京都のうち稲城市と島しょ地域を除いた地域）では、ドアや機械、鉄道車両の戸袋などに挟まれたり巻き込まれたりする事故で、平成 27 年中に 1,859 人が救急搬送されており、年齢層別では、「0 歳から 4 歳」で最も多く発生している。また、子供（0 歳～12 歳）の挟まれ事故の要因としては、手動ドアによるものが最も多く、169 人の子供が救急搬送されている。

さらに、東京消防庁の協力を得て、平成 23 年から平成 27 年の 5 年間における救急搬送人員を調べた結果、手動ドアに挟まれた事故で、932 人の子供が救急搬送され、そのうち **45 人の子供が指を切断**していることが明らかとなった。

年齢層別救急搬送人員(平成 27 年中)※



挟まれ事故の要因上位5つ(平成 27 年中)※

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0 歳	手動ドア (7 人)	椅子 (3 人)	その他の玩具 (3 人)	ベビーカー (2 人)	ベッド (2 人)
1 歳	手動ドア (43 人)	エレベーター (12 人)	椅子 (7 人)	ベビーカー (6 人)	自動車のドア (6 人)
2 歳	手動ドア (34 人)	鉄道車両の戸袋 (11 人)	椅子 (8 人)	エレベーター (5 人)	自転車 (5 人)
3～5 歳	手動ドア (61 人)	自転車 (30 人)	自転車の補助イス (17 人)	鉄道車両の戸袋 (11 人)	エレベーター (10 人)
6～12 歳	手動ドア (24 人)	自転車 (24 人)	自転車の補助イス (20 人)	鉄道車両の戸袋 (6 人)	フェンス・柵・塀 (5 人)

※ 出典:東京消防庁
「救急搬送データからみる日常生活事故の実態(平成 27 年)」より

手動ドアの挟まれによる子供(0～12 歳)の救急搬送人員(平成 23 年～平成 27 年)

平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	計
169 人 (5 人)	194 人 (12 人)	208 人 (10 人)	192 人 (12 人)	169 人 (6 人)	932 人 (45 人)

() 内は、救急搬送人員のうち、指を切断した人数を示す。

2026年(令和8年)4月1日 第1586号

サツタイムス

発行所 編集発行人
株式会社 サツタイムス社 山根 大知
本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2-13(深津ビル)
TEL 03(5829)9010 FAX 03(5829)9098

発行月3回 1日、11日、21日

ホーム

フライド
フライ
通風
セトキ

価格の推移



推移を振り返ると、業界を取り巻く環境の変化が顕著に見られる。二〇二

今号の
密の防犯対策に関する
都市緑化事業を強化、

26年度のアルミ建材需要予測 対前年度比2.1%増、26万ト

（一社）日本
会では、二〇二
木造用サッシ需
（前年度比一
増）を予測して
景には新設の住
ついで、前年度
復を見込んで
二〇二五年度

着工 与す 宅着 から 要総 ミ建

2026年(令和8年)4月1日

環境に配慮した生分解性 農作物栽培向けに軽量化

アキレス

アキレス(株)は、生分解性マルチフィルムの新製品として、トワモロコシやサツマイモの栽培向けに土壌中での生分解速度を高めた「ピオらいと」を発売した。

生分解性マルチフィルムとは、土中の微生物の働きにより水と酸化炭素へと最終的に分解されるために、既存のポリエチレン製マルチフィルム使用時に行なわれていたマルチの剥ぎ取り作業や回収が不要なため土壌

ピオらいと



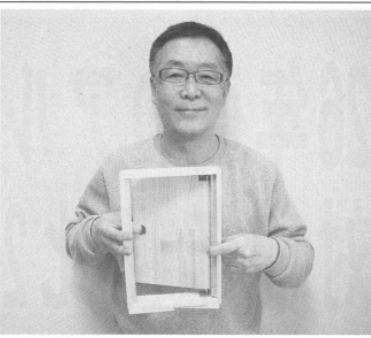
展張例(サツマイモ栽培での使用)

アキレス(株)は、農作業の省なことから、温室効果ガスの排出を抑え、環境負荷低減にもつなげる。農作業においては、薄く軽いという利点を活かして、展張時における

作業者の負担を軽減することができるといふメリットがある。同製品は日本バイオプラスチック協会が認証する「生分解性プラマー」を取得しており、環境配慮型製品として使用が可能。

同社では「今後も産地のニーズに応えて、生分解性マルチフィルムの機能改良や向上を図り、作物の良好な生育や生産性の向上に貢献していきたい」としている。

同製品は国土交通省による「子育て支援型共同住宅推進事業」や「長期優良住宅化リフォーム推進事業」等の補助金が利用できる。同社ならびに指を挟ま



(株)ヨウソコの阿部春一代表取締役社長

指を挟まないドア「はさまん」は、特許を出願中である「はさまん」の製造・販売をすることを発表した。同社は、行っている(株)ヨウソコ(東京都台東区南)「三十四-二〇-〇〇3(5843)8380」ならびに海外の主要な市場でのシェア拡大を目指す。同社にて開発した技術を含む同製品について、先公開された「建築

・建材展二〇二六」(主)を取得し、全国の小売店ならびにアマゾンやヤフー、アスクル等の通販サイトでも販売中。実売数も好調であり、またユーザーからも大変好評を得ていることから、同社員展の終了後、建築士やドアメーカー、金物や建材の約を含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

「はさまん」は「はさまん」の開発者でもあり、建材メーカーに対し、強みである特許技術を使ったドア製造に関する技術提供も進めている。同社からの販売代理店契約を締結し、約含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

「はさまん」は「はさまん」の開発者でもあり、建材メーカーに対し、強みである特許技術を使ったドア製造に関する技術提供も進めている。同社からの販売代理店契約を締結し、約含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

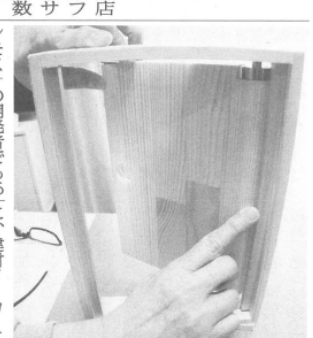
「はさまん」は「はさまん」の開発者でもあり、建材メーカーに対し、強みである特許技術を使ったドア製造に関する技術提供も進めている。同社からの販売代理店契約を締結し、約含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

「はさまん」は「はさまん」の開発者でもあり、建材メーカーに対し、強みである特許技術を使ったドア製造に関する技術提供も進めている。同社からの販売代理店契約を締結し、約含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

「はさまん」は「はさまん」の開発者でもあり、建材メーカーに対し、強みである特許技術を使ったドア製造に関する技術提供も進めている。同社からの販売代理店契約を締結し、約含めた引き合いが複数開き戸のドア枠の二番

特許出願中の革命的技術 指を挟まないドア「はさまん」

ヨウソコ



特許申請中の「はさまん」

文部科学大臣賞を受賞 青少年の体験活動推進企業表彰

大和ハウス

大和ハウス工業(株)の研、所在地：奈良県奈良市西九条町四一(「みらい」)の活動である「みらい」を創り出す取り組みを推進企業表彰として、文部科学大臣賞を受賞した。

「コトクリエ探究キャン」の創り手を育て、未来のまちを支えることを目的に、自治体や地域の学校・企業と連携しながら、小学生から大学院生までを対象とする同社独自の共育カリキュラムを構築して、取り組み。幅広いテーマにより子どもたちが学ぶ姿勢や好奇心を高め、自分で考える力を育み、未来を生き抜く力を養うことを目的

授賞式の模様

